

平成30年度 第3回理事会議事録

1. 日時 平成30年6月28日(日)14時～16時
2. 場所 三重県中央家畜保健衛生所 会議室 (津市一身田上津部田 1742-1)
3. 開会 定刻、小畑専務理事から、出席理事が15名、定款第28条により理事の過半数以上の出席があり、定足数を満たしていると開会を宣言された。

4. 議長、議事録署名人選出および書記指名

定款第37条により議長は会長。定款40条により議事録署名人は出席した会長と出席した監事とする。書記に事務局員を指名。

5. 役員の出席状況

出席した理事は永田会長、奥田副会長、小畑専務理事、石丸香菜子、今西貴久、佐藤宏樹、東郷修一、野口猛、福本豊、辻勝彦、山本淳一郎、岡本至、市川浩司、藤村元昭、森みどり。以上15名。欠席した理事は竹川善則。

出席した監事は橋爪功次。欠席した監事は西中隆道。

6. 議事の審議概要と結果は次のとおり

冒頭、会長から本理事会では、理事の役割分担についてご審議いただきたいと挨拶があり、今後の会の運営等、執行役員の執務状況報告がなされ協議に入った。

協議事項

1) 各理事の役割分担

平成30年度三役、担当理事等について、下表のとおり適任者が選出され、本人承諾を得て全員が承認された。

なお、理事以外の広報・レク担当については、公衆衛生、産業動物、畜産家畜衛生部会からそれぞれ推薦してもらう事になった。

役 職	担当役員および会員		
会 長	永田 克行		
副 会 長	奥田 昌広		
専務理事	小畑 晴美		
小動物部会長/副	奥田 昌広	(副)辻 勝彦	
狂犬病予防委員長/副	辻 勝彦	(副)福本 豊	
学術・研修担当理事	今西 貴久	野口 猛	
野生鳥獣担当理事	石丸香菜子	福本 豊	
動物愛護担当理事	佐藤 宏樹	辻 勝彦	
会報・レク担当 (小動物)	東郷 修一	山本淳一郎	竹川 善則
〃 (公衆衛生)	選考中	同左	
〃 (産業動物)	選考中	同左	
〃 (畜産家畜)	選考中	同左	
産業動物臨床部会長/副	岡本 至	(副)市川 浩司	
畜産家畜衛生部会長/副	藤村 元昭	(副)小畑 晴美	
公衆衛生部会長	森 みどり		

2) 本会の対応

①東海地区獣医師会災害支援協定

災害時協力体制の構築について、「東海地区獣医師会災害支援協定(案)」の締結に向けて協議中であること及び進捗状況の報告があり、三重県は東海地区においても相互協力が必要な地理的要因もあり、協定締結を推進することが承認された。

②第76回日本胚移植技術研究会大会(9月20日21日、三重大学講堂で開催)

9月開催予定の大会長から本会に協賛の依頼があった。財政面で協力できる範囲で2口程度、金2万円を協賛金として助成することご理解いただきたいと会長説明があり、承認された。

なお、この大会を支援するため、本会に寄付を申し出た会員がいることから、寄付を受けた後は、同大会に支援のため、本会から協賛金として助成することも併せて承認された。

③「三重とこわか国体」大会実行委員等

大会準備委員会が構成され、実行委員会委員として会長に協力要請があり、また、馬事衛生専門委員長には西山顧問が委嘱された等報告された。

④兵庫県獣医師会創立70周年記念大会(7月29日 神戸市で開催)

近畿地区獣医師会として、他県と足並みをそろえた祝金を持って会長が出席する事にしていくと報告がなされ、承認された。

⑤その他

今年度の就任理事、就任執行部においては、各部会会議や研修会、理事会会議の内容を会員同士で共有し、支部や部会の壁を取っ払って、会員同士のつながりを持つことを目的とした部会活動・学術研修・レクリエーション活動を行なっていきましょうと会長、副会長が抱負を述べ、賛同された。今後の会の連絡は、速くて経費負担金の少ないメーリングリストを副会長が立ち上げ、事務局はホームページの充実を工夫するので、会員皆様にもアイデアの提案やご協力をお願いした。

小動物部会で実施している長寿犬猫表彰式は、9月23日(祝・日)に「あすまいる」で行う。

今年の応募者がいま現在で少ないので、申込みの周知をしてほしいと協力を呼びかけた。

3) 報告事項

(1)会員の新たな退会者の報告(6月28日現在)。

(2)平成30年度獣医学術近畿地区学会の演題募集において、各部部长からの広報に協力願いたい。発表の演題登録は、7月1日から7月31日の間に各自で近畿地区連合獣医師会ホームページから登録が必要。また、近畿地区小動物学会の審査員が、残任期間1年で退会したため、後任に発表経験者の選出をお願いしたところ、鈴鹿支部長今西貴久先生が推薦されが、返答は保留となった。

(3)三役が対応予定としている県内外の会議等について会議資料を参考に説明した。